



市政羅針盤

市長が自ら、市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。 ㊟秘書課 ☎ 36-7117

今月のテーマ 旧金谷中学校跡地へアウトレットモールと健康維持・増進施設

今回は、先日の報道で一躍注目を集めた旧金谷中学校跡地 5.5ha (以下、金中跡地) の活用について、ご報告いたします。

旧金谷中学校が閉校になってから、はや 40 年が経ちます。昭和 62 年には空港建設予定地が「島田・榛原」に決定し、空港の開港を契機に、周辺地域全体の産業振興を図ろうとする機運が大いに盛り上がりました。平成 20 年 9 月からは、静岡県とともに金中跡地にメッセの整備を検討しましたが、社会情勢の変化などから進捗しないまま、平成 25 年 12 月に県がメッセの整備を断念。当市は、その直後から金中跡地への「民間活力導入による活用方策」について、県とともに検討を開始しました。

平成 27 年度にアイデアコンペを実施し、平成 28 年度には活用コンセプトや整備・運用の在り方を盛り込んだ「旧金谷中学校跡地活用に向けた基本計画」を策定しています。この計画のコンセプトは「食や茶やスポーツによる心身の健康などをテーマに、訪れる人に憩いや癒し、新しいライフスタイルなどを提供するオリジナリティある交流・賑わいの拠点の整備」とし、民間事業者が施設整備から維持・管理、運営を行い、地域全体の活性化に資する持続性のある事業とすることを決めました。

平成 29 年度は、基本計画のもと「観光」と「健康」をテーマに事業提案を公募し、有識者などからなる選定委員会による審査の結果、(株)ハケ岳モールマネジメントが優秀提案者に選ばれました。先月 22 日に基本協定を締結し、金中跡地などの貸し付けについて市議会の議決

をいただいた後、定期借地権設定契約を結ぶ予定です。今後、平成 33 年 3 月までの開業を目指してまいります。

さて、皆さんが一番知りたいことは、ここにどんな施設ができるかということではないでしょうか。提案は、リゾート型アウトレットモールと健康維持・増進施設を軸とした開発でした。現在、山梨県北杜市内で営業している「ハケ岳リゾートアウトレット」をイメージしていただくと分かりやすいかと思います。

アウトレットモールは、オープン当初は 40 ~ 50 店舗を見込み、その後の運営状況を見ながら増床を視野に入れていると聞いています。健康維持・増進施設については、予防医学・未病の観点から、ヨガやノルディックウォーキングなどの運動に加え、食事や睡眠といったライフスタイル全体を専門家のアドバイスを受けて見直すことができるプログラムを提供していくとのことです。市といたしましては、いずれの施設でも、地域住民の雇用促進を期待しています。

周辺では、「ふじのくに茶の都ミュージアム」がオープンし、10 月には富士山静岡空港のターミナル増築工事が完了するなど、今後ますます交流人口の拡大が期待されます。他にも、大井川鐵道や蓬萊橋、諏訪原城跡、川根温泉や伊太和里の湯など、この地域には数多くの自然・歴史・文化資源があることから、これらをつなぎ合わせて当市の持つ「場の力」をさらに向上させ、市街地への経済波及効果も見込める魅力ある拠点となるよう、今後も本事業の展開を推進してまいります。

みんなのひろば

皆さんから寄せられた地域の「ニュース」「イベント」「声」などをご紹介します。

島田市野外活動センター「山の家」で、3月3日に「スプリングコンサート」を開催しました。コンサートのコンセプトは「スイーツを楽しみながら音楽とアートを堪能」。来場した皆さんは、元フランス料理店コックで地域おこし協力隊の阿部正さんが作ったガトーショコラとレアチーズケーキを食べながら、クラシック演奏家グループ「ヴィオーラ」のピアノとサクソ、オペラの生演奏を鑑賞しました。演奏中には、現代美術家の清水陽介さんによる

ライブアートもあり、来場した皆さんからは「スイーツと音楽とアートの世界を楽しめた」といった声をたくさんいただきました。

次回の開催にも、ぜひ多くの皆さんに来ていただきたいと思います。(島田市地域おこし協力隊/加藤潤さん)

